婦人科子宮頚部レーザー円錐切除手術クリニカルパス

患者用

氏名

≪▼ ・屈	手作节口(31吋口)/		4年初日(日陸日) /
経過	手術前日(入院日) /		手術翌日(退院日) /
観察	手術までの説明をします	看護師が定期的に体温・血圧・症状の変化を観察していきます 痛み・吐き気が強い時は遠慮せず言って下さい	
安静度	制限はありません	手術後からベット・上です 足の感覚がもどり次第歩行できます 初回は看護師が付き添います	制限はありません
食事	入院後夕食が出ます (普通食) 21時より飲食はできません	手術後、看護師が観察後、 水分をとることができます 夕食から普通食が開始されます	普通食
清潔	シャワー浴ができます		退院後シャワー浴ができます
排泄	トイレに行けます	足の感覚がなければベットの上で尿器で取ります 足の感覚がもどれば、トイレに行けます (初回は看護師が付き添います)	トイレに行けます
診察処置			退院前の診察を行ないます (内診です)
薬物療法		手術後点滴は2本行ないます	
説明	入院中の注意点・手術に 関する説明などを看護師が 行います		退院療養計画書の説明に 沿って説明を行います
目標	手術の目的・内容が 理解できる	痛み・吐き気があればコールが押せる	異常な出血・痛みがない 退院後の注意点が分かる

症状・経過によっては、スケジュール通りにならない場合があります。

2005年12月 作成 (2013年6月改訂) パス委員会承認 聖隷浜松病院 C8病棟